マキノ・安曇川の団体が「みどりの愛護」功労者
国土交通大臣表彰を受賞！

5月26日（土）に長浜ドームおよび琵琶湖湖岸（長浜）緑地で、第29回全国「みどりの愛護」のつどいが開催されました。
当日は、皇太子ご夫妻ご出席のもと、「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞された「マキノ・追坂峠花クラブ」と「藤樹の里あどがわ花いっぱい運動推進協議会」の両団体に感謝状が贈られました。（企画広報課）

会場で長浜きもの大使と記念撮影

【マキノ・追坂峠花クラブ】
道の駅の花壇作りなど美観維持活動を行っています。

【藤樹の里あどがわ花いっぱい運動推進協議会】
国道沿いの花植え・美化清掃活動を行っています。

正しく乗ろう！高島高校で
自転車の安全運転を啓発

5月21日（月）に高島高校で、生徒会執行部の皆さんと高島警察署などとの合同で、自転車事故や盗難防止の啓発を実施し、スマホを操作しながらの運転や二人乗り運転の禁止、駐輪時の鍵掛けを呼びかけました。
交通安全は一人一人がちょっとした注意を払うことで大きな効果を発揮します。また、自転車盗難被害の約70％が無施錠で駐輪されていたものです。交通ルールを守り、正しく安全な運転に努めるとともに、短時間であっても必ず鍵を掛けましょう。（交通政策課）

中央ユニバーサルこども園カンガルークラブ
幼児交通安全功労団体表彰を受賞！

5月22日（火）に滋賀県庁で、安曇川町の中央ユニバーサルこども園カンガルークラブが、幼児交通安全功労団体として、滋賀県土木交通部長表彰を受賞されました。
当クラブは、10年以上にわたって幼児交通安全教育に尽力されており、日頃から横断歩道の渡り方や通園バス乗降時の危険予知をはじめ、実地による交通ルールの学習をされています。
また、幼児のためだけの学習で終わるのではなく、保護者や保育士が進んで学習に参加し、子どもから大人までわかりやすい教育を心がけた積極的な交通事故防止活動が評価されました。（交通政策課）

ソフトテニスペア
全国大会で５位入賞！

3月30日（金）から31日（土）まで千葉県で行われた第17回全国小学生ソフトテニス大会の男子5年生の部に滋賀県代表として村井 晋之介くん、平井 啓吾くんペア（ともに安曇小）が出場し、全国の舞台で5位の成績を収められました。

市内の空手家が
県内の大会で大活躍！

5月6日（日）に滋賀県立武道館で第53回滋賀県空手道選手権大会が、5月20日（日）に滋賀県立武道館で第18回滋賀県少年少女空手道選手権大会が行われ、次の方々が優秀な成績を収められました。（市民スポーツ課）

【第18回滋賀県少年少女空手道選手権大会】
※敬称略

名　前	階　級	成績
足立　愛華（安曇小）	1年生女子組手の部	3位
	1年生女子形の部	2位
足立　知駿（安曇小）	2年生男子組手の部	ベスト8
	2年生男子形の部	ベスト8
桒原　未羽（新旭南小）	3年生女子形の部	3位

【第53回滋賀県空手道選手権大会】
※敬称略

名　前	階　級	成績
桒原　潤（安曇川高校）	少年男子形の部	優勝

桒原 潤くん
足立 愛華ちゃん　足立 知駿くん　桒原 未羽ちゃん

日々の練習風景

あいさつでつなぐ地域のきずな！新旭学区民会議が
「あいさつ運動」功労者表彰を受賞

新旭青少年育成学区民会議が、積極的なあいさつ運動の取り組みなど、約30年におよぶ地域での地道な活動が評価されて「滋賀県民あいさつ運動功労者表彰」を受賞しました。表彰式は5月23日（水）に県庁で行われ、会長の平楽 康男さんが代表して感謝状を受けとりました。
同会の主な活動として、毎月5日に学校前や交差点に委員が立ち、登校時の児童にあいさつを行っています。活動が続いている要因は、子どもたちからも大きな声で元気よくあいさつをしてくれていることだそうです。
その他にも、子どもたちから標語を募集し、手作りによるポスターや立て看板、のぼり旗を掲げるなど、あいさつ運動の広がりに熱心に取り組んでおられます。（高島市青少年育成市民会議）

感謝状を受けた平楽さん

第56回県優秀農家表彰

森さんが近畿農政局長賞、藤原さんが滋賀県町村会長賞

牛と記念撮影の森さん

5月30日（水）に県庁で第56回県優秀農家表彰の表彰式が行われ、高島市では、次の2人の方が受賞されました。

今津町岸脇の森 佳史さんは、牛舎内に牛が自由に動ける空間を設け、搾乳場所を分割、作業効率の向上と規模拡大を図るなどの近代的な酪農経営を先↗

↗駆的に取り入れたこと等が功を奏し、近畿農政局長賞を受賞されました。

今津町深清水の藤原 三代次さんは、消費者を意識した農業経営にこだわり、「明日の今津柿を考える会」の立ち上げに参加し、特産品の柿のブランド向上に向けた取り組みなどが功を奏し、滋賀県町村会長賞を受賞されました。（農業政策課）

愛用のトラクターと藤原さん

第5回 FAIRY TRAIL びわ湖高島トレイルランニング in くつき

妖精に出会える森を７６９人のトレイルランナーが快走！

6月10日（日）にグリーンパーク想い出の森をスタート・ゴールとし、朽木の蛇谷ヶ峰や白倉岳をコースとした、「第5回 FAIRY TRAIL びわ湖高島トレイルランニング in くつき」を開催しました。

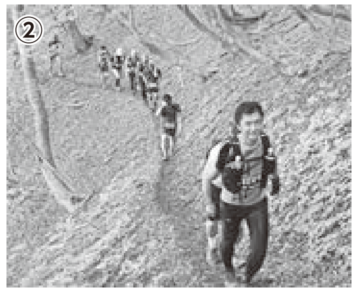
曇り空ではありましたが、参加者にとっては走りやすいコンディションの中、「妖精の森」と呼ばれる神秘的な山々や山頂からの琵琶湖の眺望を楽しみ、高島の大自然の魅力を全身で感じながら、７６９人のランナーが駆け抜けました。

（市民スポーツ課）

ロング（40㎞）のスタート！

①

②



①②コースを快走する選手たち

③

④

③プロデューサーの鏑木 毅さん

④スーパーロング（60㎞）を1位でゴールする女性選手

たかしまLIFE!!

空き家の有効活用～新しい世代につなぐ～

ライフスタイルの変化や相続などにより、利用されていない「空き家」があります。

市には1,600軒以上の空き家があり、そのうち約200軒がすぐに住める状態の空き家※となっています。

一方、定住推進室に来られる移住相談者で、いい物件があれば市内に移住したいと望む方が、なんと100組近くおられます！

しかし、市が運用している空き家紹介システムに登録されている物件は、10軒程度と、需要に供給が追いつかない状況となっています。

そこで本年度は、空き家紹介システムの登録と活用に力を入れていきます。

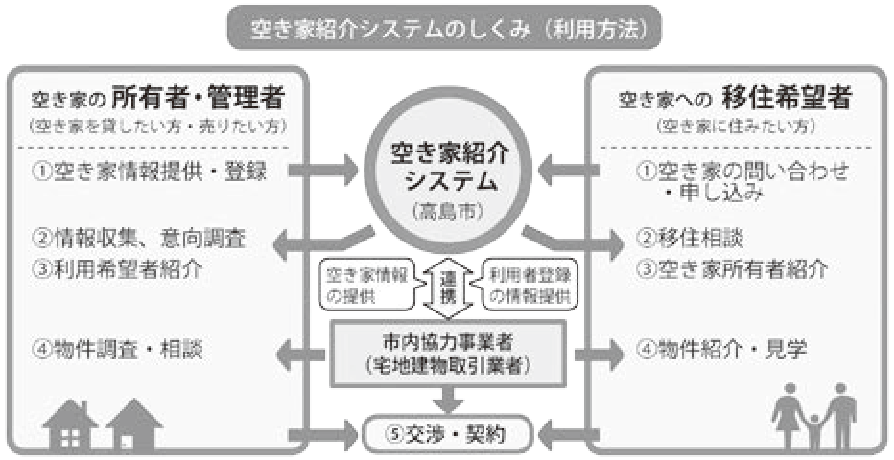
※平成28年度に市が行った調査結果

お願い

空き家の中には、倒壊の危険があり、周囲に悪影響を及ぼしているものもあります。そのような場合には所有者に、空き家の現状をお知らせし、改善を図っていただくようお願いしています。

平成29年度は空き家11軒を所有者・相続人に解体していただきました。

このような管理ができない空き家になる前に、将来空き家になりそうな場合は、ご家族やご親族の負担にならないための話し合いをお願いします。



教育委員会 information

教育委員会の取り組み

豊かなスポーツライフを目指して
高島市スポーツ推進委員会

地域のスポーツ振興を図ることを目的に、市内でスポーツに携わる35人が、教育委員会から、高島市スポーツ推進委員として委嘱されています。

月1回の定例委員会を開催し、「だれもが・いつでも・気軽にスポーツを楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現」に向けて活動しています。主な活動内容は次のとおりです。

①里湖（さとうみ）で地域を結ぶウォーキング

健康づくりを目的に、人とのふれあいを大切にしながら、老若男女が参加していただけるウォーキングです。市内各地で年間8回開催しています。

②スポーツイベントの企画・運営

びわ湖高島栗マラソン、びわこトライアスロンin高島、各地域のスポーツイベントなどのスタッフとして活動しています。

③出前講座への協力

要請のある地域に出向き、スポーツ活動のサポートを行っています。

④市民体力測定会の開催

体力の保持増進に関心をもっていただけるように、体力チェックの機会を毎年設けています。

里湖（さとうみ）で地域を結ぶウォーキング（第4回）

スポーツ推進委員が歩き方やストレッチの仕方など丁寧に指導します。

日時：7月22日㈰9時～ ※8時30分受付
場所：朽木保健センター
対象：小学生以上
料金：100円（保険料）※当日徴収
持ち物：ウォーキングのできる服装、履き慣れた靴、お茶、タオル、各自必要な物
※参加を希望される方は現地に直接お越しください。申し込みは不要です。
※雨天などで中止の場合は、8時に防災無線で放送します。

問 市民スポーツ課 ☎（32）4459

市長雑記
防災・減災に向けて

平成27年9月の関東・東北豪雨災害では、鬼怒川が決壊し、多くの家屋の浸水被害が発生しました。また、平成28年8月には相次いで発生した台風によって、北海道・東北地方の中小河川で氾濫が発生し、福祉施設の入所者が逃げ遅れ、多数の犠牲者が出るなど、毎年のように全国各地で大規模な災害が発生しています。

そのような中、国においては、「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要があるとの考えに立ち、昨年、水防法の一部改正などにより、各種取り組みが進められてきたところです。

こうした取り組みの一環としまして、市では去る6月4日に、近畿地方整備局琵琶湖河川事務所および、県土木交通部流域政策局などと議論を重ね、法に定まった「高島地域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会」を設置しました。

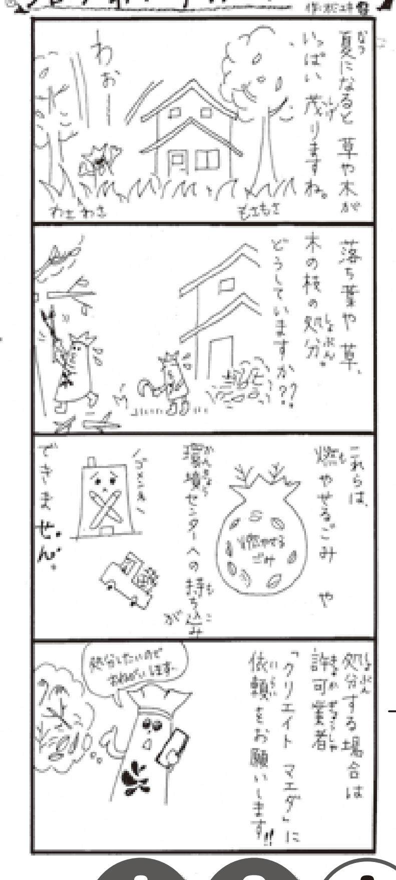
この協議会では、学識者たちからの助言をもらいながら、自助・共助・公助が一体となった水害や土砂災害に対する対策を、国や県をはじめ、多様な関係者が連携して必要な協議を行うこととなります。

今後とも、皆さんの安全で安心な暮らしを支えるために、防災・減災体制の確立に向けて、しっかりと取り組んでいきたいと考えています。

福井正明

身近な環境広場

問ごみ減量対策課 ☎（25）8123
環境政策課 ☎（25）8104



野焼きは禁止されています

廃棄物の野焼き（野外焼却）は、一部の例外を除き法律で禁止されています。ドラム缶による焼却や、穴を掘ってごみを焼却することも野焼きと同じです。付近の住民への迷惑や有害物質の発生原因になりますので、野焼きはやめましょう。

野焼き禁止の例外とされる行為は次のとおりです。

○風俗習慣上、または宗教上の行事を行うために必要な焼却
例）どんど焼きなどの地域行事

○病害虫駆除のための焼却など、農業、林業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却
例）稲わらの焼却など

○たき火、その他の日常生活を営むうえで通常行われる焼却であって軽微なもの
例）バーベキューなど

では、落ち葉や草、剪定（せんてい）した枝などはどうやって処分すればいいの？

A：環境センターでは、草や枝などは処理していないため、燃やせるごみとして出すことができません。処分は、市内の許可業者にお願いしてください。

【許可業者】
㈲クリエイト・マエダ
安曇川町下小川947
☎（32）3303

※料金など詳しくは、直接お問い合わせください。

可燃ごみ搬出量

3月から環境センターでのごみ焼却を停止し、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみ分別や減量にご協力ください。

測定月	処分および運搬量
平成30年4月分	1,064t
平成30年5月分	1,144t（前月比80t増）

安全安心

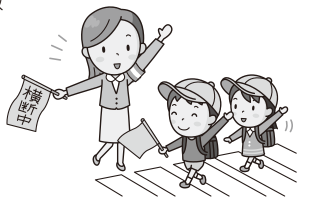
交通事故発生状況
問 高島警察署 ☎(22)0110

（平成30年5月末現在）

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	25件	−17件
死者数	1人	0人
傷者数	32人	−25人

発生場所	件数
マキノ	3件
今津	6件
朽木	1件
安曇川	10件
高島	3件
新旭	2件

※概数



火災・救急・救助件数
問 消防総務課 ☎(22)5401

（平成30年5月末現在）

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	7件
車両	1件	1件
林野	0件	1件
その他	2件	9件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	18件	66件
一般負傷	37件	174件
急病	121件	781件
その他	31件	157件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	1件
交通事故	2件	9件
水難事故	2件	2件
その他	2件	6件

環境放射線測定結果
問 原子力防災対策室 ☎(25)8133

5月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.064μSv/h	0.065μSv/h
今津(今津支所車庫付近) 0.035μSv/h	0.034μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.057μSv/h	0.061μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.043μSv/h	0.045μSv/h
高島(高島支所東駐車場) 0.060μSv/h	0.059μSv/h
新旭(高島市役所北側玄関前) 0.048μSv/h	0.046μSv/h

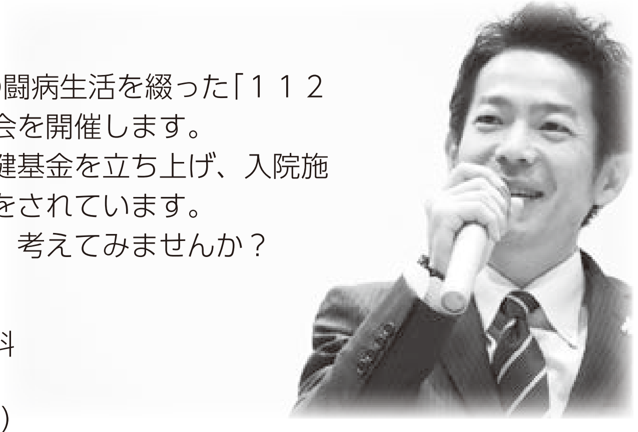
※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※平常時の値はおおむね0.2μSv/h以下です。

問健康推進課 ☎（25）8078 FAX（25）5678 kenko@city.takashima.lg.jp

清水健氏によるチャリティー講演会「大切な人の想いとともに. . .」を開催します！

とき 9月8日㊏ 10時30分～12時（10時開場）

ところ 高島市民会館



内容 元読売テレビアナウンサーであり、妻との闘病生活を綴った「１１２日間のママ」の著者である清水健氏の講演会を開催します。

読売テレビを退社後、一般財団法人清水健基金を立ち上げ、入院施設の充実などに取り組む団体などへの支援をされています。

今回の講演会を通して「がん」について、考えてみませんか？

その他
●参加費（入場料）
高校生以上：５００円 中学生以下：無料
●募集期間
７月～８月末 （定員になり次第締め切り）
●申込方法
・メール kyousitsu@city.takashima.lg.jp
・ＦＡＸ
（必要事項は、お問い合わせください）

←こちらの二次元コードからもお申し込みできます。

問 地域包括支援課（地域包括支援センター） ☎（25）8150 FAX（25）5490

～認知症 みんなの笑顔で 支えよう～ 認知症サポーター1万人を達成！

認知症サポーターとは、認知症を理解し、認知症の方やその家族を温かく見守るなど、自分のできる範囲で手助けを行う応援者です。

市では、平成29年度末までに認知症サポーター1万人養成を目標に、地域、学校、企業などで認知症サポーター養成講座に取り組んできました。

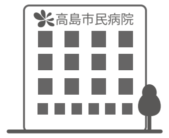
平成30年3月末現在、市の認知症サポーターは10，516人となり目標を達成することができました。

今後は、3年後までに認知症サポーター12，000人（第7期介護保険事業計画）の養成を目指すとともに、引き続き「認知症になっても安心して暮らせるまち」に取り組んでいきます。

今後も養成講座や出前講座を開催しますので、ご希望がありましたら、ご連絡をお願いします。

問地域医療支援部 ☎（36）0220（代）

3つの柱で地域医療を支えます



４月１日から、従来の地域医療連携室が「地域医療連携室」「入退院支援室」「患者相談支援室」の３つに分かれ、それらを総括して地域医療支援部となりました。

各室において、看護師とＭＳＷ（医療ソーシャルワーカー）が中心となり、皆さんが住み慣れた地域で、安心して暮らしていただけるよう医療の充実を図ります。

地域医療支援部

入退院支援室

ととのえる
そなえる

入院予定の患者さんに外来受診時から関わり、入院に対しての不安などをお伺いし、入院生活や退院後の生活を安心して送っていただけるよう支援します。

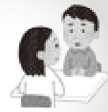
地域医療連携室

つなぐ
あわせる

診療所・病院・訪問看護・ケアマネージャーなど、多職種と連携していく要となるところです。入院前から退院まで、切れ目のない医療を支援します。

患者相談支援室

ささえる
そなえる



病気やケガなどから生じる不安や健康上の問題、がんと診断された方へのトータルサポートを、専門のスタッフが行います。

平成30年度 新任医師の紹介

【小児科医師】

髙折（たかおり） 徹（とおる）

専門分野：小児科全般
経歴：京都大学医学部医学科を卒業後、公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院小児科、国立精神・神経医療研究センター小児神経科にて医師（研修医）を経て、当院の小児科医師に就任。

高島市の子どもたちの笑顔が増えるように精一杯がんばっていきたいと考えています。どんなことでも不安に感じられれば、気軽に受診してください。

どうぞよろしくお願いします。

問保険年金課 ☎（25）8137
大津年金事務所 ☎077（521）1789

年金請求手続きなどの相談は予約相談をご利用ください

全国の年金事務所では年金請求手続きや年金受給者の方の予約相談を実施しています。

今回、予約の電話がつながりやすくなるよう、予約受付専用電話番号を新たに開設しました。ぜひ、ご利用ください。

予約受付専用電話番号（予約のお申し込み電話番号）

☎0570(05)4890
【ナビダイヤル】

【予約相談の受付時間帯】

◆月曜日：8時30分～18時
※月曜日が祝日の場合は、翌営業日に18時までお受けします。
◆火～金曜日：8時30分～16時
（祝日、年末年始は除きます。）
◆第２土曜日：9時30分～15時

◎予約の受付時間は、8時30分～17時15分です。
（土曜日、日曜日、祝日、および年末年始は除きます。）
◎当日の予約はできませんのでご了承願います。
◎お申し込みの際には、年金手帳や年金証書の基礎年金番号をお伝えください。